

TEMPAX Float® – 熱的特性

優れた特性の和がもたらす独自性

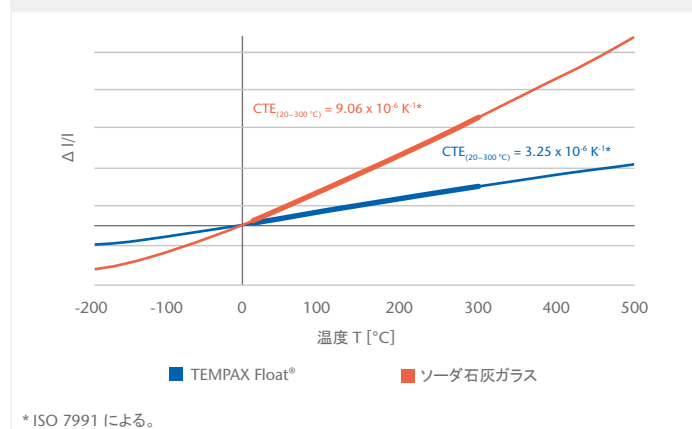
ドイツで製造されたTEMPAX Float®は、世界で初めてフロート製法によって作られたホウケイ酸ガラスです。極めて優れた熱的、光学的、化学的、機械的特性と、高い品質と卓越した平坦性を有する高品質なガラスです。TEMPAX Float®の化学組成と物理的特性はDIN ISO 3585およびEN 1748T1に準拠しています。TEMPAX Float®を再発見し、最も汎用性の高いガラス素材の無限の可能性を経験してください。TEMPAX Float® - クオリティーによるひらめき



TEMPAX Float®で作られた耐熱オーブドア

熱的特性	
比熱 c_p (20–100 °C)	0.83 kJ/(kg·K)
熱伝導率 λ (90 °C)	1.2 W/(m·K)
ガラス転移温度 T_g (ISO 7884 による)	525 °C

線熱膨張係数 (CTE)



TEMPAX Float®のCTEはソーダ石灰ガラスの3分の1

その他のデータや情報はお問い合わせください。
データシートに記載されているすべての値は、参考値です。

主な特長

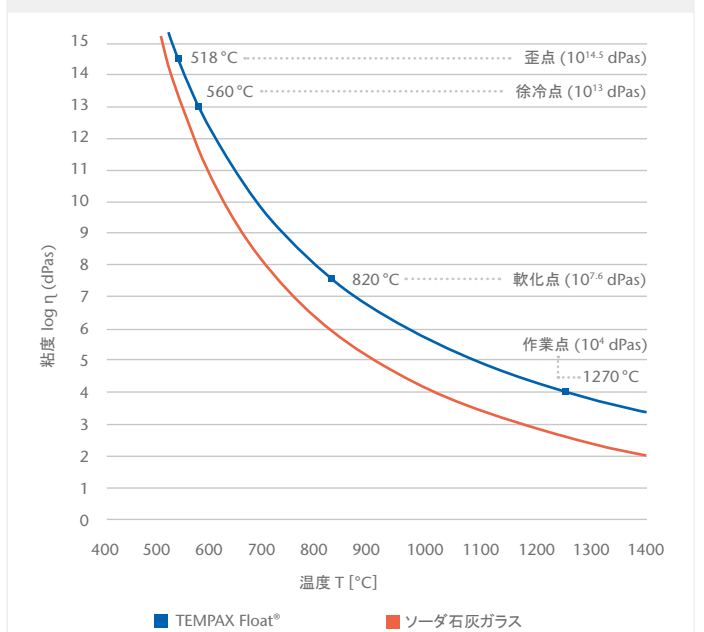
卓越した耐熱性

- 温度安定性が高い
- 優れた耐熱衝撃性
- 熱強化可能
- 熱成形(3D)可能

最高使用温度

短期間使用 (< 10 h)	500 °C
長期間使用 (≥ 10 h)	450 °C

TEMPAX Float®の粘性



ショット日本株式会社
〒160-0004
東京都新宿区四谷4-16-3(9階)
電話: 03-5366-2491
Fax: 03-5366-2481
E-mail: sn.info@schott.com

www.schott.com/japan

SCHOTT
glass made of ideas